

プロフィール

アンリツは、進化を続ける情報通信の分野で、各種通信システムやサービス・アプリケーションの開発、品質保証に欠かせない計測器を提供しています。110年を超える歴史を通して蓄積してきたソリューションは、携帯電話からのウェブアクセスや音楽ダウンロード、テレビ会議や動画配信、デジタル放送などさまざまなサービスを支えています。また、IP通信機器や食品・医薬品用異物検出機や重量選別機、携帯電話、デジタルカメラなど各種デジタル製品の幅広い分野で、安全・安心で快適な社会づくりを支えています。

アンリツが提供するソリューションで安全・安心な社会へ

モバイルブロードバンドサービスを支える、計測ソリューション



食の安全、災害監視、眼病検査などで暮らしを支える、各種ソリューション



ブロードバンドネットワークを支える、計測ソリューション



目次

2 アンリツ at a Glance

4 11年間の要約財務情報

6 社長インタビュー

Continuous Growth with
Sustainable Superior Profits

14 営業概況

14 ■ 計測事業

18 ■ 産業機械事業

20 ■ その他の事業

21 SCM (サプライチェーン・マネジメント)

グローバルな最適化の取り組み

22 研究開発

“オリジナル&ハイレベル”な技術の追求

24 コーポレート・ガバナンス

継続的な企業価値の向上に向けて

27 取締役、監査役および執行役員

28 CSR

30 連結財務諸表 国際会計基準(IFRS)

32 グロッサリー

33 投資家向け情報

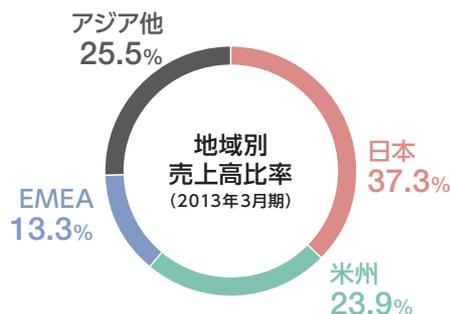
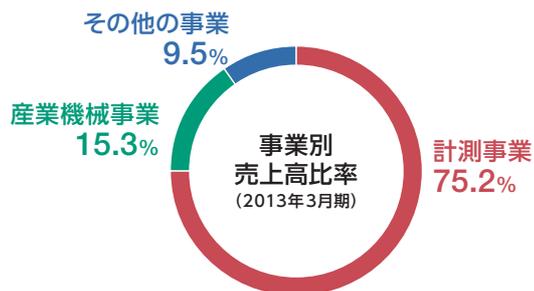
見直しに関する注意事項

本アニュアルレポートに記載されている、アンリツの現在の計画、戦略、確信などのうち、歴史的事実でないものは将来の業績等に関する見直しであり、リスクや不確実な要因を含んでいます。将来の業績等に関する見直しは、将来の営業活動や業績に関する説明における「計画」「戦略」「確信」「見直し」「予測」「予想」「可能性」やその類義語を用いたものに限定されるものではありません。実際の業績は、さまざまな要因により、これら見直しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。

実際の業績に影響を与える重要な要因は、アンリツの事業領域を取り巻く日本、米州、欧州、アジア等の経済情勢、アンリツの製品、サービスに対する需要動向や競争激化による価格下落圧力、激しい競争にさらされた市場の中でアンリツが引き続き顧客に受け入れられる製品、サービスを提供できる能力、為替レートなどです。

なお、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。また、法令で求められている場合を除き、アンリツは、あらたな情報、将来の事象により、将来の見直しを修正して公表する義務を負うものではありません。

アンリツ at a Glance

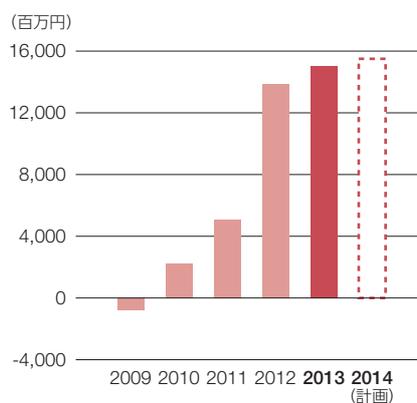
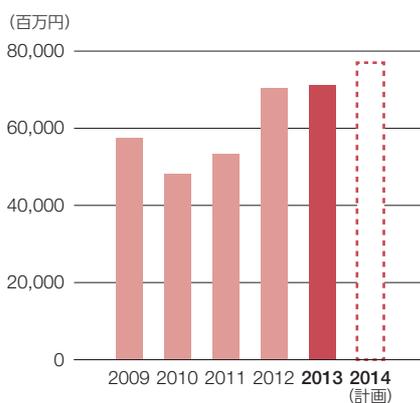
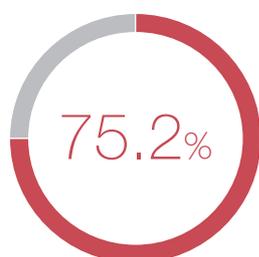


売上高比率

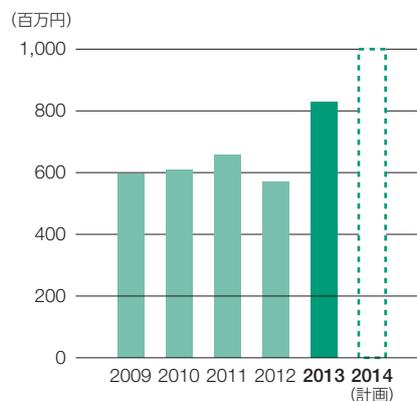
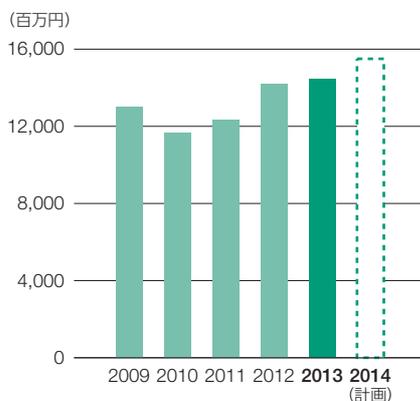
売上高

営業損益

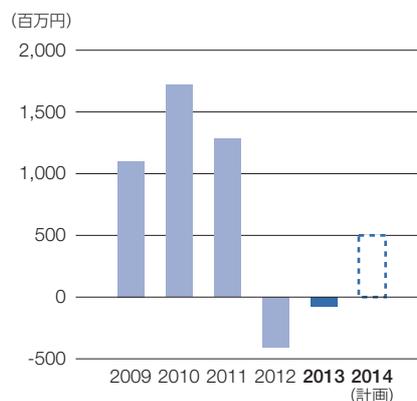
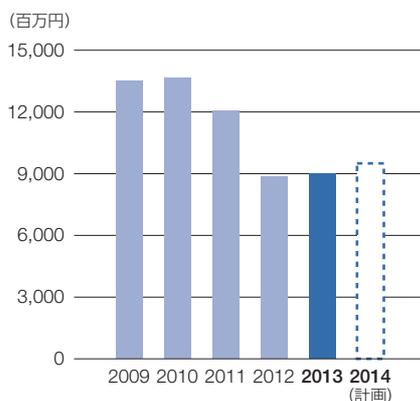
計測事業



産業機械事業



その他の事業



※1 「その他の事業」には、消去および全社を含めています。

※2 2012年3月期より精密計測事業の区分を「その他」から「産業機械」に変更しています。

※3 2013年3月期より情報通信事業は「その他」に含めて開示しています。

※4 2012年3月期以降は、国際会計基準(IFRS)に基づいて算出しています。

対象分野

顧客

主要製品

モバイル市場

- LTE、LTE-Advancedなど、モバイル通信規格の研究開発
- 通信用チップセット(スマートフォンなどに組み込まれる通信用半導体)の研究開発
- スマートフォンやタブレットなど、モバイル端末の研究開発・製造

- スマートフォン/タブレット端末メーカー
- EMS (電子機器生産受託企業)
- チップセットメーカー
- IT系サービスプロバイダ
- 通信事業者など



シグナリングテスタMD8475A
(LTE用基地局シミュレータ)

ネットワーク・インフラ市場

- 光・デジタル通信の研究開発
- 通信装置の研究開発・製造
- 光ファイバ通信網の建設・保守
- 無線基地局の建設・保守
- ネットワーク品質保証(障害モニタリング)

- 通信事業者
- 通信建設業者
- 通信装置メーカーなど



ハンドヘルドスペクトラムアナライザ
MS2720T (基地局建設・保守用)

エレクトロニクス市場

- 幅広い分野に対応した汎用計測
- 通信関連電子部品の開発・製造
 - 通信装置の開発・製造
 - 無線基地局の開発・製造
 - 情報家電・カーエレクトロニクス関連などの研究開発・製造

- 電子デバイス/コンポーネントメーカー
- 通信装置メーカー
- 携帯端末メーカー
- 電子機器メーカーなど



パケトル信号発生器MG3710A
(電子部品開発・製造用)

- 食品(農水産、畜肉、加工食品など)の混入異物検出、計量、重量選別など
- 医薬品・化粧品(錠剤、カプセル、液剤、貼付薬など)の混入異物検出、形状検査、重量選別など
- 電子部品実装(携帯電話、液晶パネルなど)の品質検査

- 食品メーカー(農産物、水産加工、畜肉加工、菓子、冷凍食品など)
- 医薬品・化粧品メーカー
- 電子機器メーカーなど



X線異物検出機

情報通信事業

- 河川・水道などの公共インフラに関わる監視・制御システム
- 金融システム、映像配信などの高品質ネットワーク向け帯域制御装置

- 官公庁・自治体
- 金融機関
- 映像配信事業者など

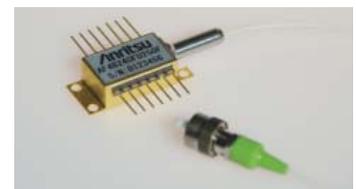


帯域制御装置PureFlowシリーズ

デバイス事業

- 光通信網、通信装置向けの光・超高速デバイス

- 電気機器メーカー
- 通信装置メーカーなど



レーザーダイオード

11年間の要約財務情報

アンリツ株式会社及び連結子会社(3月31日に終了した1年間)

	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年
3月31日に終了した1年間:							
売上高	78,554	78,395	84,039	91,262	99,445	100,485	83,940
売上原価	58,036	54,248	53,665	55,204	55,786	56,474	52,005
売上総利益	20,517	24,146	30,374	36,057	43,659	44,011	31,934
販売費及び一般管理費	31,266	22,338	25,511	31,508	37,300	38,655	31,029
営業利益(損失)	△10,748	1,808	4,862	4,549	6,358	5,356	905
経常利益(損失)	△13,801	△2,514	2,023	1,628	3,193	△2,006	170
当期純利益(純損失)	△32,760	1,101	1,279	562	1,375	△3,900	△3,540
営業キャッシュ・フロー	△18,022	5,952	9,277	5,929	2,488	6,251	6,916
投資キャッシュ・フロー	3,697	4,420	△1,045	△10,944	420	△2,373	△1,326
財務キャッシュ・フロー	△8,417	8,567	△9,871	1,760	△13,974	△6,625	△3,847
フリー・キャッシュ・フロー	△14,324	10,373	8,231	△5,015	2,908	3,877	5,589
減価償却費	5,828	4,257	3,400	3,453	3,599	3,373	3,099
設備投資額	2,867	1,530	1,869	2,698	2,319	2,790	2,236
研究開発費	13,222	9,886	10,514	12,509	14,072	14,115	11,704

3月31日現在:

総資産	144,130	148,352	142,111	152,389	140,395	124,917	100,983
純資産	59,617	60,011	60,308	60,970	61,619	52,845	37,524
有利子負債	63,163	70,033	61,384	65,589	53,033	47,010	43,605

1株当たり情報:

当期純利益(純損失)	△256.90	8.38	9.31	3.76	10.79	△30.60	△27.78
潜在株式調整後当期純利益	—	7.77	8.22	3.39	9.72	—	—
配当金	—	4.50	7.00	7.00	7.00	7.00	3.50
純資産	467.21	470.28	472.16	477.51	483.25	414.16	294.29

主要な指標:

営業利益率(%)	△13.7	2.3	5.8	5.0	6.4	5.3	1.1
ROE*1(%)	—	1.8	2.1	0.9	2.2	—	—
ACE*2(百万円)	△15,562	△5,282	△2,230	△3,121	△1,397	△750	△4,936
ROA*3(%)	—	0.8	0.9	0.4	0.9	—	—
自己資本比率(%)	41.4	40.5	42.4	40.0	43.9	42.3	37.1
ネット・デット・エクイティ・レシオ*4(倍)	0.62	0.58	0.46	0.57	0.54	0.57	0.67
インタレスト・カバレッジ・レシオ*5(倍)	—	1.7	5.3	4.3	5.5	6.5	1.6
配当性向(%)	—	53.7	75.2	186.2	64.9	—	—
純資産配当率(DOE)*6(%)	—	1.0	1.5	1.5	1.5	1.6	1.0

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

*1 ROE: 当期純利益/自己資本

*2 ACE: 税引後営業利益-資本コスト

*3 ROA: 当期純利益/総資産

*4 ネット・デット・エクイティ・レシオ: (有利子負債-現金及び現金同等物)/自己資本

*5 インタレスト・カバレッジ・レシオ: (営業利益+受取利息及び受取配当金)/支払利息

*6 純資産配当率(DOE): 年間配当金総額/純資産

←日本基準

国際会計基準(IFRS) →

単位：百万円		
2010年	2011年	2012年
73,548	77,853	93,586
42,707	43,033	49,384
30,840	34,819	44,202
26,257	27,825	29,787
4,583	6,994	14,414
3,578	5,362	13,593
385	3,069	10,180
7,970	9,229	15,871
△498	△1,432	△1,963
386	△6,049	△2,204
7,471	7,797	13,908
2,979	2,589	2,555
1,134	1,549	3,165
9,387	9,380	10,012
101,188	99,249	113,069
37,674	39,906	54,863
42,274	36,839	30,336

単位：円

3.02	24.09	79.39
2.77	22.08	71.01
—	7.00	15.00
295.49	313.09	399.56

6.2	9.0	15.4
1.0	7.9	21.5
△2,972	1,908	9,195
0.4	3.1	9.0
37.2	40.2	48.5
0.43	0.22	—
7.4	10.0	28.1
—	29.1	18.9
—	2.3	4.2

単位：百万円		
	2012年	2013年
3月31日に終了した1年間：		
売上収益	93,622	94,685
売上原価	44,397	43,688
売上総利益	49,225	50,996
その他の収益・費用	35,224	35,196
営業利益	14,000	15,800
税引前当期利益	13,094	16,225
当期利益	7,972	13,942
営業キャッシュ・フロー	16,143	11,771
投資キャッシュ・フロー	△2,174	△5,030
財務キャッシュ・フロー	△2,264	△10,035
フリー・キャッシュ・フロー	13,968	6,740
減価償却費	2,469	2,562
設備投資額	3,200	4,562
研究開発費	9,842	10,315
3月31日現在：		
資産合計	111,287	115,089
資本合計	46,818	64,533
有利子負債	30,113	19,417

単位：円

1株当たり情報：		
当期利益	62.17	98.79
希薄化後当期利益	56.33	97.41
配当金	15.00	20.00
親会社所有者帰属持分	341.43	450.32

主要な指標：		
営業利益率(%)	15.0	16.7
ROE (%) ^{*1}	19.5	25.1
ACE (百万円) ^{*2}	5,163	9,495
ROA (%) ^{*3}	7.2	12.1
自己資本比率(%)	42.1	56.1
ネット・デット・エクイティ・レシオ(倍) ^{*4}	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍) ^{*5}	20.8	34.5
配当性向(%)	24.1	20.2
親会社所有者帰属持分配当率(DOE) (%) ^{*6}	4.9	5.1

※当社は2013年3月期から国際会計基準(IFRS)に準拠して連結計算書類を開示しています。